

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	イラプション・プロ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.036	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：イラプション・プロ

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

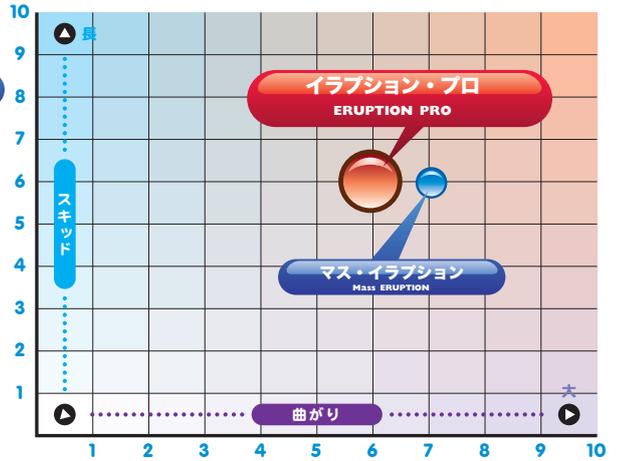
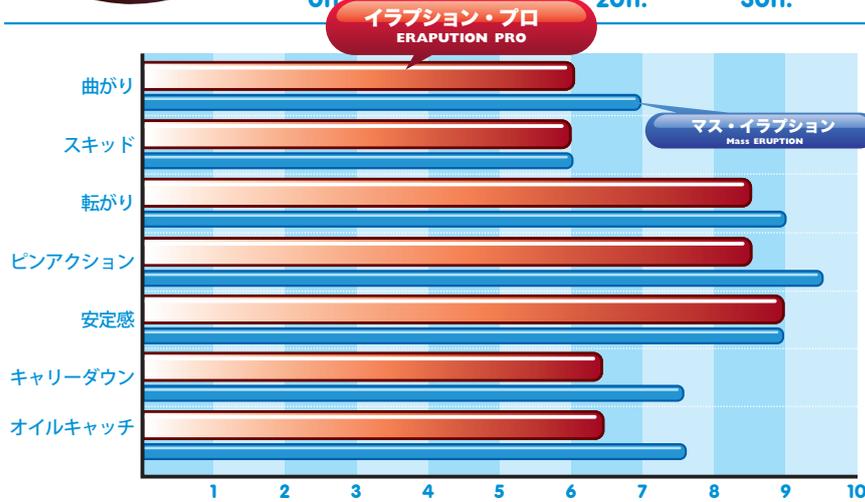
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：マス・イラプション

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



ボールの評価

ERUPTION PROのEmergency Orangeという非常に明るい配色はとても綺麗で、ミディアムからライトなコンディションで抜群の運動性能を誇るように開発されたボールです。私はコロンビア社は優秀なボウリングメーカーだと思っています。それはResurgenceコアでDISRUPTIONのように角がでるように切れるイメージを持たせたり、このERUPTION PROのようにストロングの強さ双方を調整できているということでしょう。コアが同じでリアクションそのものを変化させることは、ただ単にコアの数値だけではなく、リアクションそのものを決定させるカバーストックの性質そのものを見極め調整変化させなければなりません。新生コロンビアから特にその調整幅は広がり、現在開発中のカバーストックからさまざまなパフォーマンスが生まれてきています。今後のコロンビア社からは絶対に目を離してはいけません。

投球したイメージですが、メーカー発表のミディアムからライトなコンディション向きの性能としては、私はミッドエリアでの曲がり始めが凄く安定して感じました。手前はクリーンな走りを感じるのに、曲がり始めの安定感が非常に高く、かといって曲がり過ぎることもなく、とにかく安心してラインを追うことができました。疑心暗鬼になりながらもややオイルの多いコンディションで投球すると、曲がり幅はやはり少なくなり、ミッドエリアでの安定感は減少しました。このERUPTION PROは今までのライト用コンディションの分類とはやや異なり、ただ走るだけでもキャッチが弱いカバーストックでもなく、”ライト用のカバーでしっかりキャッチさせた上での過激なリアクションをさせない”計算されたボールの強さを領域別にもとめたものであると感じて頂けるはず。遅くなったコンディションで重宝する性能ですので、試す価値ありだと思います。

特記事項

新開発CR300カバーストックにModified Resurgenceコアの組み合わせ。遅めのコンディション用のボールでもしっかりキャッチさせてコントロールできる重宝するスペックです。